

昭和八年十月三十一日

從業員一同

# 内外綿物株式會社

尚中

別記

## 規約草案

- 第一條 本支部ハ全勞連ニ會同會社日本紡織労働組合第四支部ト稱シ事務所ヲ
- 第二條 本支部ハ組合本部ノ統制ニ從ヒ支部機關ノ決議進行ヲ以テ目的トス
- 第三條 本支部ハ本支部ノ機關ヲ置ク
- 第四條 總會ハ本支部ノ最高機關ニシテ毎年一回之ヲ開催シ委員會之ヲ招集ス但シ緊急ニ應ジ臨時總會ヲ開催スルコトヲ得
- 第五條 委員會ハ總會ニ及分務機關ニシテ支部長 常任委員 及び委員ヲ以テ構成シ常任委員會之ヲ招集ス
- 第六條 常任委員會ハ支部長 及び常任委員ヲ以テ構成シ分務ニ應ジ支部長之ヲ招集ス
- 第七條 本支部ニ在リノ專門部ヲ置ク
- 第八條 本支部ニ在リノ役員ヲ置ク
- 第九條 支部長一名 幹事長一名 常任委員若干名 委員若干名 會計一名 會計監查者若干名
- 第十條 支部長 幹事長 會計 及委員ハ總會ニ於テ選舉シ常任委員 及び委員ハ支部ノ他ノ役員ハ委員會於テ之ヲ選ス
- 第十一條 本支部ノ組合費ハ毎月若干額トシ本部費ヲ控除シタル殘金ヲ以テ支部費ニ充テス
- 第十二條 本支部所屬組合員ニシテ支部ノ統制限外ニシテハ總會ノ決議ヲ至テ除名スルコトヲ得
- 第十三條 本規約ハ昭和八年十月三十一日ヨリ施行ス

労令第三一七三號

昭和八年十一月十七日

警視總監 藤治 庄平

内務大臣 山本 達雄 殿

社會局長 官 殿

常務理事 愛知縣知事 殿

内外綿物株式會社労働第議ニ關スル件 (解決)

標記労働第議ハ本月七日午前十一時ヨリ會社事務所ニ於テ勞資  
會見徹宵交渉ノ結果翌八日午前四時ニ至リ別記条件ニ依リ圓滿  
解決セリカ前報後ノ狀況左記ノ通り

記

一 經過

(一) 事業主側

8 11.22  
5250